

# MCS税理士法人立川事務所通信

9月号 VOL. 073

## MCS税理士法人立川事務所

〒190-0023

立川市柴崎町 3-11-4 千代田生命立川ビル 4 階

電話：042-595-7671 FAX：042-528-6949

<http://www.mcs-office.jp> [mail.info@mcs-office.jp](mailto:mail.info@mcs-office.jp)

相続専用 HP：<http://www.souzokushien110.com/>



TIME誌で「2014年に最も影響力のあった架空キャラ」のトップ15に、サンリオのキティちゃんが選ばれました。人気の理由は「口がないから」だとか。口元は表情が出やすいため口がないキティちゃんは見る人の思いによってどんな表情にも見えて癒されるのだそうです。口元の表情、気を付けたいものですね。

### 【増加額の10%を税額控除できます！】

所得拡大促進税制は、企業の労働分配（給与等支給）を促して個人所得の拡大を図る観点から平成二十五年度に創設されました。平成二十六年年度には消費税率引き上げの中、引き続き民間投資を活性化して個人所得の拡大を後押しするために、制度の適用要件が緩和されて利用しやすくなりました。この制度では、青色申告書を提出している法人または個人事業主が、給与等の支給額を規定の割合以上増加させるなどの要件を満たした場合に、雇用者給与等支給増加額の10%を法人税または所得税より税額控除することができます。

ただし税額の10%、中小企業者等は20%が控除の上限となります。例えばある会社（中小企業者）が従業員の給与を150万円増やした場合を考えてみましょう。まずは、給与



増加額150万円の10%である15万円が控除の対象になります。仮にこの会社の法人税額が100万円だとするならば、その20%である20万円が控除の上限となるため15万円は全額、法人税額より控除することができます。この制度を利用するにあたっての最初のチェックポイントは、「雇用者給与等支給額が基準事業年度より一定割合以上増加しているか」「適用年度の雇用者給与等支給額は前事業年度以上の額か」「平均給与等支給額が前事業年度を上回っているか」の三つになります。詳細についてはお気軽にご相談ください。

### 【売れるキーワードは「親子」「限定」「高品質」】

家族で欲しくなる『オジコ (OJICO)』のTシャツがブームです。1枚1枚にストーリーのあるデザインは赤ちゃんから大人まで楽しめるサイズを揃えており、親子が並んでひとつの絵柄となるペアルックも斬新です。自前の店舗はあえて最小限に抑えて、全国の百貨店の催事で「地域限定」「期間限定」のTシャツを販売しています。糸からこだわったコットンは丈夫で型崩れせず、日本人の体型に合わせたシルエットがキレイです。100%日本製の付加価値の高いTシャツです。



## 【今月の教えてキーワード：資本規制】

国内の金融機関から資金が急速に流出することなどを防ぐため、政府や中央銀行が資金の移動に規制をかける措置のこと。銀行の休業の他に預金引き出し、海外への送金や投資、外国為替取引などに制限を設けたりする。これまでは金融危機に陥ったキプロス（2013年）、債務不履行を宣言したアルゼンチン（2001年）などで実施されている。2015年6月、経済がひっ迫するギリシャでもその導入が発表されて注目を集めた。

## 【商売は「幸せの病原体」】

いつも元気な人と一緒にいると自分まで元気になる気がします。相手が笑顔だと自分も笑顔になっていきます。幸せは人から人へ伝染します。これはいくつかの実験や研究でも証明されている事実です。

米ハーバード大学が12000人以上を対象に、30年以上にわたって大規模な社会的実験を行いました。人の幸福度が他人に及ぼす影



響力の調査です。それによれば日頃、接している家族や友人が幸せを感じていると、自分が幸せを感じる可能性が15%高まるという結果が出たそうです。しかも、自分とは直接関係のない人の幸せも自分の幸福度に影響するとい

うのです。具体的には、人の幸福度は自分から数えて3人目まで影響するそうです。例えば、あなたにAさんという友人がいたとします。そのAさんの友人のBさんが幸せを感じていると、Bさんの幸せがAさんに影響してあなた自身の幸福度が10%アップするというわけです。また、「日々の生活に幸せを感じている友人が1人増えるごとに、自分が幸せになる可能性は約7%ずつ高まる」とも報告されています。反対に、日々の生活が不幸だと感じている友人が1人増えるごとに、自分が幸せでいられる可能性は7%ずつ低下したそうです。数字はともかく、幸せというものは確実に人から人に伝わる「素晴らしい伝染病」なのでしょう。

そして誰もが「幸せの病原体」になれるのです。

商売をしていると、つい売り上げや利益を最重要視しがちですが、そもそもは「人のお役に立ちたい」「人を幸せにしたい」という思いが商売の原点だったのではないのでしょうか。お客様、従業員、取引先と人間関係はいろいろでも、商売をするなら「まずは自分から」の精神を忘れないようにしたいものです。「人から与えてもらおう」とするより、「まずは自分が与えよう」という気持ちから幸せのお裾分けははじまるのでしょうか。

あなたの幸せが伝染して周囲も幸せになったら、これほど素敵で素晴らしい商売はありませんね。

自分の道と進む人は、  
誰でも英雄です

今を生きる！

## 先人の言葉

ドイツのノーベル賞作家であるヘルマン・ヘッセの言葉。決して人の目を恐れず、人の評価を気にすることなく正々堂々と自分が選んだ道を進みたいものである。

## 【億男】

宝くじで3億円を当てた主人公が、親友にそのお金を持ち逃げされるという物語。年間に約500人が1億円を超える高額な宝くじに当選しているといわれる中、どれだけの人が幸せになれるのか？



お金と幸せについて考えさせられる一冊です。